

『つゆくさ』

人への尊敬を忘れぬよう

鳥取市中ノ郷地区
人権教育推進協議会(人推協)



まずは知ることから始めましょう

中ノ郷地区人権教育推進協議会
会長 吉岡 尚志

突然の会長職要請に戸惑いもありましたが、引受けることとなりました。何も分からないまま手探り状態では有りますが、一つ一つご教授頂きながら一歩、また一歩と前進しています。仕事の都合上参加できない会合等もあり、役員の方に迷惑を掛けること度々。そんな中、3月4日のしろきたブロックの会長会に参加してきました。各地区とも小地域座談会の開催には苦慮されているようで、コロナ禍で3、4年中断していた事が足かせとなっているのが現状のようです(中ノ郷も同様)。余談ではありますが、この会長会の席でなんと半世紀ぶりに知人に再会することができました。まさに青天のへきれき。今度は夜の部会を約束してお別れしてきました。

後先しますが、12月14日には鳥取出身で神戸在住の河本さん(一般社団法人Lazo代表理事)においでいただき、人権講演会を開催させていただきました。話題は性的不一致(性同一性障害)という最近ではよく耳にする言葉ですが、直接そういう人のお話を聞くことがこれまでなかったのでとても興味深い1時間30分でした。正直言って全くの新しい性の文化なんて理解したとはとても言い難いですが、うっすらと表面には入り込めたような気持ちです。数多くの悲しみと苦しみ、そして周りの無理解の中で、今の幸せを勝ち取られた河本さんご夫妻に心からエールを送ります。あえて多数と少数という言い方をされていましたが、ここが一番の問題点なのかなあ(?)ともやもやした気持ちが残ったのは私だけだったのでしょうか?

この一年は右も左も分からず迷惑ばかりかけてきましたが、本年度は少しばかり皮もむけて一人歩きが出来るように歩んでいくつもりです。人権教育推進なんて非常に重ゆい感じがしてとっつきにくいですが、楽しく学べるひと時を皆様と分かち合えればと思います。皆様のご協力とご支援をお願いいたします。



2024(令和6)年度の活動報告



【中ノ郷地区人権教育推進協議会】

研修会(中ノ郷地区自主防災会連絡協議会共催)

5月12日 講演会

参加 40名

「災害と人権」

～被災者支援から考える～

講師:とっとり震災支援連絡協議会

事務局長 佐藤 淳子さん

12月14日 講演会(中ノ郷地区公民館共催) 参加 18名

「人生は全て繋がっている」

～お互いの違いを尊重し合える優しい世界の形～

講師:一般社団法人Lazo

代表理事 河本 直さん



3月3日 講演会(中ノ郷地区公民館共催) 参加 14名

「台湾を学ぼう」

講師 台湾屋台店主 大久保美玲さん

3月17日 現地研修(中ノ郷地区公民館共催) 参加 25名

舞鶴引揚記念館 見学

【しろきたブロック人権教育推進協議会】

6月29日 講演

「LGBTQって何?」

～多様な性のあり方を考える～

講師:鳥取市人権教育推進員 山尾 六穂さん

11月30日 研修会

DVD視聴 「大切なひとーネット上の差別と人権ー」

講師 鳥取市人権教育推進員 川口幸一さん

【小地域懇談会について】

令和6年度は、北園1丁目のみ実施でした

実施日 令和6年12月7日(土) 10:00~

場所 北園1丁目集会所

内容 DVD視聴 テーマ人権啓発DVD 「大切なひと」

参加者 9人

参加者の感想

- わたしの若いころには考えられない。誰でも世間に情報を発信できる時代における新たな人権侵害。
- 時代々々に対応した研修は重要だと感じました。

★★ 推進員の研修参加報告 ★★

第49回に参加して

報告者：中ノ郷地区推進員 野際みどり
 開催日：2024年8月2日
 会場：エースパック未来中心

「人権尊重社会の実現に向けて研究と実践を交流しましょう」とテーマをもとに各市町村が取り組みを発表しており、私は全体会と分科会に参加しました。

分科会に参加した際、倉吉市社地区（やしろちく）同和教育推進協議会の佐々木利夫氏は社地区自治公民会 18 地区でタイ芽mmの町内学習会を統一テーマで実施し、小学生や中学生も参加するなど積極的に取り組んでいたと発表しており、子どもがこのテーマに参加しているということに感銘を受けました。どのように子どもに説明し興味をもってもらえたかとても気になりました。

これからの小地域懇談会を運営する上で、学校教育や各種団体が、子どもたちの興味あるテーマに設定し統一テーマで取り組むことが、子ども参加率を増やす要因になるのではないかと考えました。

最後に全体会でペペの人権コンサートを聞いて、「元気だせよ」という曲目の歌詞が、とても心に響いたので、ぜひ皆さんにも聞いてもらいたいと思いました。



第50回人権尊重社会を実現する鳥取市民集會に参加して

報告者：中ノ郷地区推進員 山本 登

開催日：2024年8月23日

会場：とりぎん文化会館

最高気温 39.2℃（全国で2番目、前日は39.4℃鳥取で過去最高）を記録する中、「誰もが自分らしく、暮らすことのできる地域共生のまちづくりを主題に今年度の第50回記念の市民集會が開催されました。甲子園は決勝戦、とても「熱い日」でした。

基調提案に続き全体会では、無形民俗文化財円通寺人形芝居の記念公演と神田香織さんの講談「はだしのゲン」という共に芸能を通じた人権尊重の真剣な思いを感じることができました。

分科会は、「地域における人権の取組」に参加しました。実践報告として日進地区は、講演会・現地研修・小地域懇談会等の取組を行う中で常に課題を共有しながら継続していくことの重要性を訴えられました。湖山地区からは、コロナ禍をきっかけに、改めて住民アンケート調査による現状把握を行い、具体的な取り組みへと進めていったことが報告されました。両地区ともに協議会設立以来50年の実績の重みを感じさせられました。

